

「We are, 科学デモンストレーターズ」実施報告

木村 友美、奥出 恵子*

概要

2014年3月22日に科学デモンストレーターズらが一日中サイエンスショーを行うイベント「We are, 科学デモンストレーターズ」を実施した。本稿では、このイベントの実施概要およびその成果について報告する。

1. はじめに

我々科学デモンストレーターはエキストラ実験ショーと呼ばれるサイエンスショーを行うボランティアスタッフである。エキストラ実験ショーは通常、営業サイエンスショーとは別のテーマで、営業サイエンスショーの設定がない時間帯で行っている実験ショーであり、一日最大3種の実験を演示している。みなそれぞれの個性を生かした演示を行っているのがエキストラ実験ショーの特徴である。今回、日頃エキストラ実験ショーで培ってきた実力を披露するとともに一日でたくさんの種類の実験ショーを来館者の方に提供することを目的として、科学デモンストレーターらが一堂に会し、一日中サイエンスショーコーナーでさまざまな実験を披露するイベント「We are, 科学デモンストレーターズ」を開催した。

表1. 当日タイムスケジュール

開始時間	テーマ	演示者
10:30	光のヒミツ	村上真紀
11:05	電池のヒミツ	奥出恵子
11:40	スーパー磁石	西口晴子
12:40	花火の大実験	古川欣洋
13:15	見える、見えないのふしぎ	林ゆりえ
13:50	世界一かんたんブーメラン	渚純子
14:25	静電気ビリビリ	坪井建治
15:00	光の虹を見てみよう	西原浩
15:35	光のヒミツ	米田真弓
16:10	水の科学	益都子

2. 実施概要

2-1. 当日スケジュール

本イベントは表1で示すようなタイムスケジュールで実施した。演示時間は、通常のエキストラ実験ショーと同様に20分間である。演示の入れ替え時間は15分程度用意し、観覧者が1テーマずつ見たいものを選択できるよう配慮した。

また最初の演示前には、オープニングということで、本来営業サイエンスショーを行う学芸員らを捕え、科学デモンストレーターズが一日サイエンスショーコーナーを仕切る日であることを示すような映像を流し、本イベントの始まりを演出した。



図1. 演示の様子

2-2. 広報素材の作成

企画広報担当の永原氏にご協力いただき、本イベントのチラシを作成した。A3二つ折りのチラシを作成し、

*大阪市立科学館 科学デモンストレーター
tomomik0308@gmail.com

当日のイベント告知だけではなく「科学デモンストレーターとは?」「サイエンスショーを演示するまで」といった科学デモンストレーターの存在や活動を知っていただくための情報も併せて掲載してもらった。

また、チラシや事前掲示分のポスターには当日サイエンスショーコーナーで何かが起きるといった期待を膨らませる告知をしておき、当日にイベントの全容を示したポスターに変えるといった細やかな工夫も行った。

また、会場・チラシには、科学デモンストレーターズのマスコットキャラクターをちりばめることでデモンストレーターズのイベントであることを示すとともにお祭り感を演出した。



図2. 広報チラシ(A3 二つ折り裏面)

2-3. お土産の作製

このイベントおよび自身の演示を振り返る素材としてサイエンスショーを観覧していただいた方にアンケートを実施した。この際、アンケートと引き換えという形で、図3に示すようなお土産を2種類製作し配布した。これらは、イベント中の「光の虹を見てみよう」「見える、見えないの不思議」でも使用している道具を小さくしたもので、自宅でもサイエンスショーの一部を追体験できるものである。2種類用意したことで、家族連れには異なったお土産を提供することができた。



図3. 作成したお土産

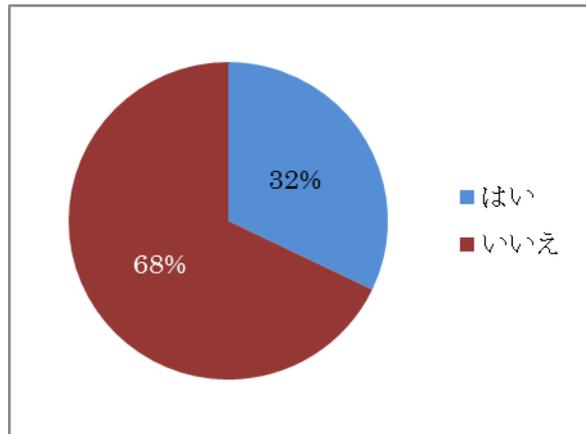
3. アンケート結果

3-1. 観覧者のアンケート

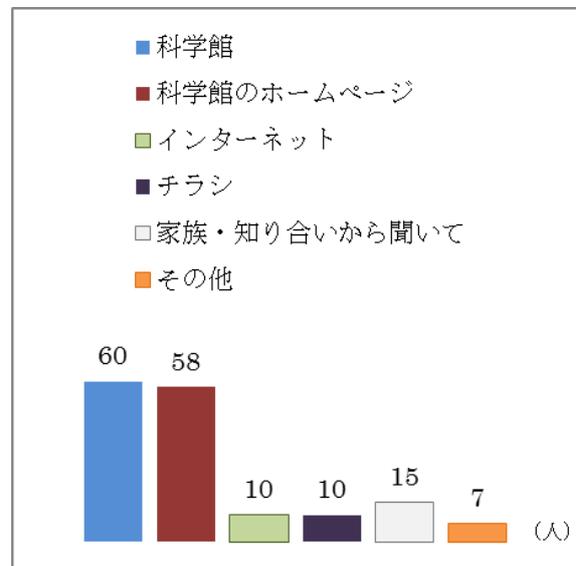
当日、観覧者には先に述べたようにアンケートを実施した。以下にその結果を示す。

・イベントの告知方法について

設問1: 本日のイベントを事前に知っていましたか?

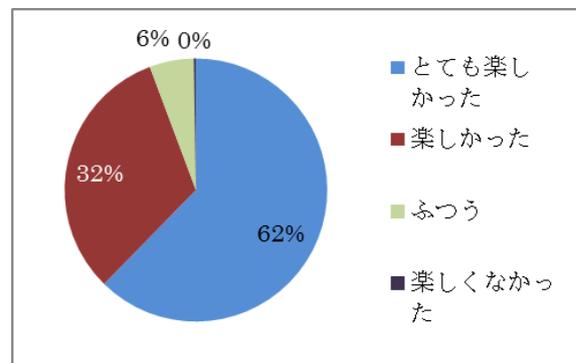


「はい」の方は、どこで知りましたか?

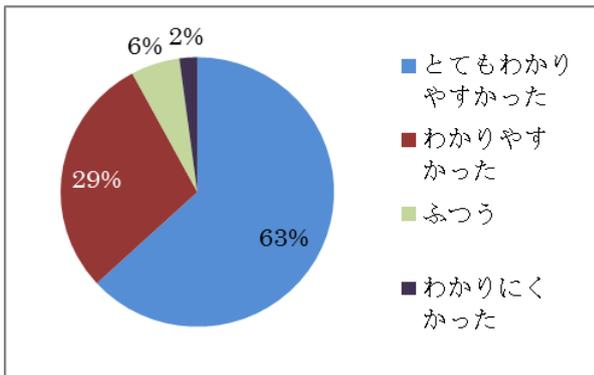


・見学者の満足度について

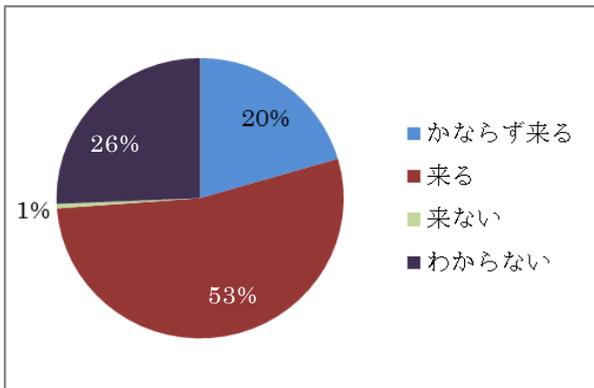
設問2: 実験ショーは楽しかったですか?



設問3: 実験ショーの内容はわかりやすかったですか？

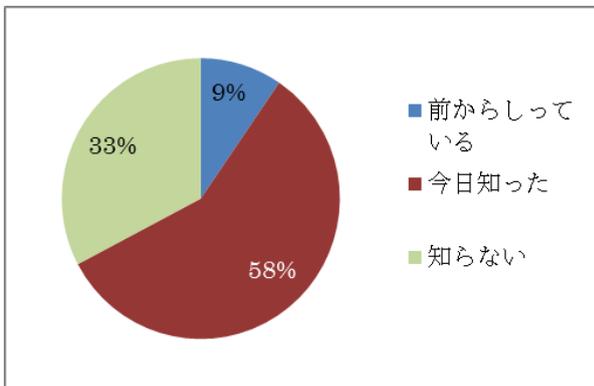


設問4: 今日のようなイベントがあったら来ますか？

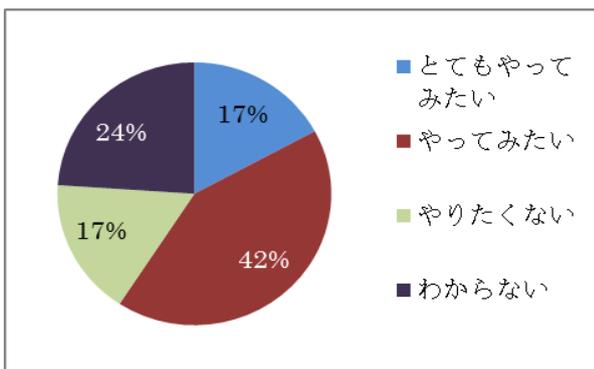


・科学デモンストレーターについて

設問5: 科学デモンストレーターを知っていますか？



設問6: 科学デモンストレーターになってみたいですか？



・その他の意見

- ・ボランティアとは思えないほど上手かった。
- ・子供が科学に興味をもつ第1歩になると思いました。ありがとうございました。
- ・身近な科学を分かりやすく教えてくださり面白かったです。
- ・小学校に出張でショーをしてほしい。理科の授業がすべてこんな内容だったらいいのに。
- ・月に1回やってほしい。 など

観覧者からの回答からもうかがえるように、本イベントの満足度は非常に高かったようである。特に、設問6の科学デモンストレーターになりたいかという設問に対し、「とてもやってみたい」+「やってみたい」で回答者の59%（回答数としては225名）を占める結果となったことは驚きであった。デモンストレーターらの演示が「自分もやってみたい」と思わせてしまうような魅力的なショーであったからであろう。

ここでは紹介しきれないほどの自由回答欄への記入もいただくことができ、この点からも満足度の高さがうかがえた。

3-2. 科学デモンストレーターらの感想

実際に演示を行ったデモンストレーターらからは次のような感想があがった。

・こんなイベントに参加させて頂けたことをとても光栄に思います。普段、道場以外で他の方の演示を見る機会が無いので、1日で多くの方の演示を見ることが出来るとも貴重な機会でした。

次の機会にはぜひとも子供を連れてこようと思います。

・やってよかった。お客様にデモストの存在とサイエンスショーの面白さをアピールできたし、他のデモストのショーを見ることができたから。皆さん、上手いわ。危機感わいてきました。

我々の一体感が、お客様にも伝染して、楽しい場がくれた。

・みなさんの実験ショーを拝見できてとても勉強になりました。あっという間に1日が終わってしまいましたが楽しいことがギュッとつまった1日でした。

ぜひまたやりたいです！

観覧者を楽しませるのはもちろんのこと自身も楽しんでいる様子や、他のデモンストレーターらの演示を見学することで自分の演示を振り返る機会となっていることがうかがえた。

4. まとめ

今回、初めて科学デモンストレーターズで実験ショー

を主体とするイベントを行った。当日も大きな問題もなく実施することができ、さらに観覧者の方々からは温かいお言葉を頂くことができた。一年目のイベントとしては十分な成果と考えられる。また、お土産なども製作し、配布することでお客さんとの交流も進み、理解を促すこともできた。

さらにアンケートの集計により自分たちの演示がどの程度理解していただいているのかといった情報を得ることができた。アンケートの結果からも、実験ショーの基本である「分かりやすく楽しいショー」を提供する点に関しては、十分にクリアしていることを改めて認識することができた。

しかしながら、実験ショーの演示にはゴールはなく、現状に甘んじることなくさらなる高みを目指していく必要がある。我々はより分かりやすく楽しいショーを目指すにあたり、演示の見学をしてくれた学芸員のコメントを参考にしたり、ビデオに撮った自分の演示を振り返るなどの方法で学ぶことが多い。他者の演示を見ることはとても勉強になることだが、通常のエキストラ実験ショーは各日担当者が1人と決まっているため、デモンストレーター同士で互いの演示を見る機会は多くない。

そこで、2012年より「実験道場」と称した勉強会を月1回程度、自主的に開催し、互いの演示を見学した後、意見交換を行う機会を設けている。演示方法はもちろん、話し方や、観覧者とのやり取り方法など細かい点までお互いにチェックしあうことができ、非常に学ぶところの多い勉強会である。だが演示できるのが1人だけなので、お互いの演示を見る機会としては不十分な点も否めない。一方、今回行ったイベントは、深い議論はできないものの、互いの演示を見学する良い機会となった。特に同期生同士では、お互いの演示を見るのは研修講座以来ということもあったようで、お互いの成長を肌で感じ、よい刺激となったようである。実験ショーの演示に関してもともと意識の高い方が多いが、このイベントを通して、その高い意識がさらに上昇したように感じた。

本イベントは、来館者の方へ1日でたくさんの実験ショーを提供し科学普及活動の一端を担うことができ、自分たち自身もお客さんに喜んでいただき、満足感を得ることができた。さらに、お互いの演示を見学することで、自身の演示方法を振り返る良い機会ともなった。

科学デモンストレーター研修講座も7年目を迎えようとしており、さらに仲間が増えていく中で、このようにお互いの演示を見返す機会を適宜設け、さらにすばらしい実験ショーの演示を目指して切磋琢磨していきたい。

謝辞

本イベントは、多くの方々の支えのもとで無事に実施することができました。特にチラシ等の作成に携わっていただいた永原氏、写真撮影に付き合ってくださいました学芸員の皆様、そして日々の演示指導・イベントの調整等にご尽力いただいております小野学芸員に多大なご協力をいただきました。本紙面をお借りしまして深く御礼申し上げます。